

回胴倒錯者

— PACHISLO FREAK —

迎春

皆様、明けましておめでとうございます。昨年は皆様にとつてどんな年だったでしょうか。私としてはかなり激動の年だったように感じています。ここで少し、昨年の出来事を振り返ってみましょう。

まず最も印象深く、衝撃的で消費者にも直接関わってくる「米価の高騰」が思い浮かびます。インバウンド需要や不作などもあって、令和6年産から価格上昇が止まらず、いざという時の政府備蓄米まで放出されました。さらに令和7年産も米不足の不安から、業者が収穫前から買い取り契約を交わす「青田買い」をし、さらにJAとの価格競争が発生し、米の価格は高騰。「令和の米騒動」と言われるようになりました。これまでもお米が安すぎた、ということもありますが、急激な値上がりも高すぎるといふ印象を大きくし、もはや買い控えもおこっています。それでもよく考えると、茶碗一杯で80円ぐらいでしょうか？ カロリーベースだと、野菜や魚に比べても激安ではあるのですが。国民の主食ですので、もう少し下がっていても…、とは思いますね。

次に思いつくのが大阪関西万博。開催されるまでは、建設費がどの位なのか、工期がどの位、参加国がどの位かと言っ

ていましたが、結果的にはどうだったのでしょうか。ニュースでは運営費ベースで280億円の黒字と言っていて、凄いいやん！ と思っていましたが、よくよく調べると、「運営費ベース」での黒字であって、建設費等を考えると大幅な赤字となっていました。ただこれはしかたがないことだとも言えます。開催期間が半年と短いですから当然ですね。通常、何かを開業した時にかかる開業資金は、何年もかけて返済していくのですから、それを除いて黒字であれば、確実に返済していくことは可能と言ふことになりますね。万博を10年このペースで黒字（無理でしょうけど）が続けば、建設費用も返済できるということになるわけです。よって、とりあえず「大成功」としておきましょう。皆さんは行きましたか？ 私は興味津々でしたが、機会に恵まれずいけませんでした…。

次はこれからも危惧されている熊問題。ここ三重県では幸いにしてほとんど聞くことはなかったですが、東北の方では深刻な問題になっています。山里だけでなく、普通に民家周辺まで出没し、被害に遭っている方も多数の様子。これが常態化してくると遺伝子的にも大きな問題になってきそうな気配もあります。早急な対応をしていくべきで、放置すれば人口流出は避けられないと思います。観光地候補からも外されてしまっていますよ。国を挙げての政策に期待です。

昨年のニュースと言うよりここ数年

からのニュースになりますが、かなり気にしているのがあります。それは「人工知能AI」の発展ですね。皆さんも使っていますか？ 私はまだ使ったことがありません。使ってしまったら、使わずにはいられないようになってしまいうる嫌なのです。平成時代の「分からなかったらグーグル先生に聞く」と同じような感じですよ。ね（グーグル先生はめちゃくちゃ使ってます）が、実際、このコラムも「令和7年出来事」で検索して思い出ししているわけだし笑。ほんと、人間様がダメ人間になつていくような気がしてならないのです。全く考えることも思いつくこともしないで、AIに聞けば基本的に解決してしまふわけですから。考えることを辞めてしまふ人が続出しそうで心配になりますね。

AIはまだまだ発展、発達していくでしょう。それに伴って、人間は退化していきます。AIが現状の情報から答えを出してくれる時代はいずれ終わっていき、AIがその情報を元に新たな物を開発していく未来が見えてきます。将棋や囲碁で人間がAIに勝てないように、もうすでにAIは人知を越えていると言ってもよいでしょう。いずれは昔みたSF映画のように、知らず知らずのうちにAIに支配されるかもしれませんね。

そんな未来が来ないことを祈りつつ、とりあえず今年も良い年でありますように…。

「百の向こう側」

調子の良かったウルトラミックス、ここに来て失速しました。出るイメージが出来ない、どうせ出ても飲まれるだろうという心理にもさせられてしまい、精神的にも敗北しました。「出ない感」と戦いながら頑張った2万6千ゲーム、全く楽しくありませんでした。たまたに逃げて打っていたディスク2でも負けが込み、気付けば貯メダルは7000枚減っていました。気になっていたネオプラネットを打ってみるも、マイナス3000枚。ここ2ヶ月で1万枚の貯メダル減。発売を楽しみにしていた化物話は現時点（12月17日）で常にほぼ満席状態でまだ打てていないし。きっとこの様子なら打てても鬼のようなマイナスになっていそうですが。

今回は百の向こう側機種のウルトラミックスのことを書く気にもなれないので、気になって実践したネオプラネットをご紹介します。

打感や演出は前作のネオプラネット風で違和感なく打てます。最初はかなり好印象。ただ、内部モードの仕様がややこしく、基本的にモードは連チャンモードまで行かないと転落しないという様子。だからといって、かならず昇格するわけでも無く、同じモードをぐるぐるする場合もあるという、辞めにくい仕様。さらに連チャンモードに行く前のモードがハマリモードでここをぐるぐるされるとかなりきつい。でも次は連チャンするはずと思うと辞めるに辞めれず地獄絵図が見え隠れします。近い将来、「打たせる」ために考えられたモードが逆に「最初から打たない」という閑古鳥状態になるのが見え隠れしています。とりあえず覚悟を決めたら連チャンするまでは打ちましょう…。

ただ、中毒性はあり、個人的には好きな部類。山佐クオリティが発揮されていますね。4号機時代から山佐眞員の私の意見ですのでそれを踏まえて参考までに。

実戦データ

ゲーム数	BIG	REG	差枚数
1464	3	4	-893
1659	7	5	500
2100	4	3	-1335
3440	13	6	331
2610	9	5	-198
2700	7	2	-1376
1436	1	1	-1839
2610	10	4	544
3457	14	8	1223
5220	16	9	-480
26696	84	47	-3523

11月・12月 ウルトラミックス

総ゲーム数	26,696G
総BIG	84回
REG	47回
BIG確率	1/318
REG確率	1/568
合成確率	1/204
差枚数	-3,523枚

現在までの合計

総ゲーム数	164,319G
総BIG	595回
REG	341回
BIG確率	1/276
REG確率	1/482
合成確率	1/176
差枚数	+21,626枚



今回紹介するのは津市久居にあるラーメン店「麦」。有名店なのでご存じの方も多と思います。個人的にもお気に入りのラーメン店で、久居方面に行くと高頻度でお邪魔しております。写真は迷ったらコレという並ラーメン。みるからに旨そうですが、実際に旨いのです！ベースは鶏ガラスープで醤油味、背脂でコクとパンチをさらに強化している印象。具材もハイレベルで文句なし。



もう一つの看板メニューが黒いチャーハン！見た目とは裏腹に味が濃すぎるなんてことは無く、大変美味なよくてきたチャーハンとなっています。さらに意外と好評なのが、店名にも使われている麦を使った麦ご飯。地元農家さんから仕入れたコシヒカリ100%の新米だとか。米価高騰が続く中、頑張ってくれているのだと思います。他にも最強とんこつ闘魂ラーメンや、こだわりのタレ（どうやって作っているの？）付き唐揚げなど、オススメが盛りだくさん！津市方面でパチンコ、スロットを遊戯される時のお昼休憩に是非足を伸ばして下さい。



麦

津市久居野村町445-6 ☎059-255-8585